

## 敬老事業

Q 長寿をお祝いする敬老事業の課題。

A **高齢者福祉課長** 75歳以上の方が対象で、年々対象者も増えている。そのため、人数が収容できる会場と内容が課題だが、昨年度は映画の上映にご招待した。

## 公立保育所運営事業

Q 給食食材の放射能測定状況は。A **こども支援課主席主幹** 給食に使用する食品の安全性を確認するために専門業者に委託し、給食食材の50品目の放射性物質の影響調査を実施した。いずれも食品衛生法に基づく食品中の放射性物質に関する暫定基準値を下回っていた。結果は、市のホームページで公表するなど、周知を図っている。

## 自動体外式除細動器整備事業

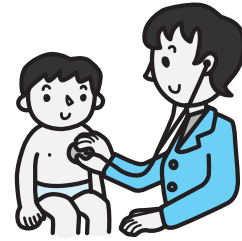
Q AEDの設置と利用は。

A **保健センター所長** 市内の公共施設と小中学校全てを含み、33台設置している。このうち、貸出用が2台あり、市民体育祭、産業まつり等での緊急時に備えて、11事業、延べ20台利用した。

## 地域医療体制整備事業

Q 事業の現状と利用は。

A **保健センター所長** 休日に急病、急変、けが等をした場合に在宅当番医制により、市内医療機関で診察が受けられる。昨年度は、988人が診察を受けている。



## 感染症予防対策事業

Q 子宮頸がんワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの接種者数は。

A **保健センター所長** 23年度末の初回接種者数は、子宮頸がんは838人、小児用肺炎球菌ワクチンは1238人、ヒブワクチンは1019人である。

## 文化財保護保存事業

Q 確認調査、発掘調査の件数と内訳は。

A **社会教育課長** 確認調査は25件実施。内訳は、個人住宅関係が11件、土地造成関係が1件、集合住宅関係が1件、区画整理関係が4件、伐採伐根関係が3件、駐車場が1件、その他が4件である。発掘調査は、個人住宅関係を1件実施している。

## 特別

## 会計

### 国民健康保険

Q 国民健康保険事業の将来的課題は。

A **保険年金課長** 65歳から74歳の前期高齢者の構成率が高くなってきている。

本市の前期高齢者1人当たりの年間医療費は4万4454円と平均の医療費2万2031円よりも高額となっている。国民健康保険の医療費は、年々増加傾向にあると考えている。



国民健康保険の窓口

### 後期高齢者

Q 保険料の徴収状況と短期保険証、資格証明書の発行状況は。

A **保険年金課長** 徴収率は99.58割。保険料の納付が遅れている方に対し訪問等を行い、納付

意欲等を確認している。短期保険証、資格証明書は、発行していない。

### 介護保険

Q 市民が介護サービス事業者を選ぶ際の情報提供は。

A **高齢者福祉課長** 埼玉県の第三者評価制度による評価を公表している。

Q 介護保険事業の執行率が低い理由は。

A **高齢者福祉課長** 新規の特別養護老人ホームの開所見込みの遅れなど、特殊な要因により給付費の伸びが低かったためである。

### 一本松土地区画整理事業

Q 保留地処分金が計上された理由は。

A **区画整理課長** 整備が進み、処分が可能となったことから、



整備が進む若葉駅の西口地区

付保留地処分を行ったものである。

Q 計画通りに進んでいるのか。

A **区画整理課長** 建物移転も仮換地指定も順調に推移している。

### 若葉駅西口土地区画整理事業

Q 地域住民との関わりはどうか。

A **区画整理課長** 事業はかなり進んでいる。地権者や地域住民との関係もおおむね良好である。平成31年度完成に向け努力する。

特別会計決算	
<b>国民健康保険</b>	
歳入	73億2172万円
歳出	68億1363万円
<b>後期高齢者医療</b>	
歳入	3億8403万円
歳出	3億8229万円
<b>介護保険</b>	
歳入	26億8566万円
歳出	24億1300万円
<b>一本松土地区画整理事業</b>	
歳入	2億3124万円
歳出	2億1527万円
<b>若葉駅西口土地区画整理事業</b>	
歳入	4億4675万円
歳出	4億1384万円